

令和3年度入学者選抜について

先にお知らせしておりました、令和2年度に実施する令和3年度入学者選抜について、次のとおり決定しましたのでお知らせいたします。

1 英語の外部認定試験の活用について

本学では昨年7月31日付けの予告で英語の外部認定試験の活用については、出願資格として活用する旨と、本年7月9日に出願資格の際の基準等を公表しておりましたが、11月1日（金）に文部科学省から外部英語認定試験導入の延期発表がありました。これに伴い、英語の外部認定試験については、令和3年度入学者選抜では利用しないこととします。

なお、今後については、文部科学省の方針等も踏まえて再検討することとし、詳細については改めて公表していく予定です。

2 大学入学共通テストの国語・数学における記述式問題の活用について

昨年7月31日付けの予告で、国語・数学における記述式問題の活用について、択一式問題に加え記述式問題も評価の対象とする旨公表しておりました。

しかしながら、国語の記述式問題の採点については、現時点で、採点の客観的な実施体制・採点方法が確立されていると言えず、公正・公平性を担保する観点からも、令和3年度の入学者選抜で評価対象とするには時期尚早と判断するに至りました。従いまして、令和3年度入学者選抜では、国語の記述式問題の段階別評価は利用しないこととします。

なお、数学の記述式問題は、マーク式問題と一体で出題され配点されることから、従来と同様の取扱いで利用することとします。

また、今後、現在公表されている大学入学共通テストの出題教科・科目の出題方法及び問題作成方針に関して変更があった場合、その対応については改めてお知らせいたします。

3 本学の個別学力検査等における主体性等の評価について

本学では、アドミッション・ポリシー（入学者受入方針）に基づき、受験生一人ひとりの能力や経験を多面的・総合的に評価するため、「知識・技能」を基盤とした「思考力・判断力・表現力」「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」（学力の3要素）を確認しています。

このうち、主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度（主体性等）は、調査書等を用いて主に以下の内容を確認し、課題論文・小論文、面接試験等と併せて総合的に評価します。

- ① 学習における特徴等
- ② 行動の特徴、特技等
- ③ 部活動、ボランティア活動、留学・海外経験等
- ④ 取得資格・検定等
- ⑤ 表彰・顕彰等の記録（個人として参加した各種競技、コンクール、展覧会、懸賞論文等）
- ⑥ その他（生徒自らが関わってきた諸活動等）

令和元年11月29日
旭川医科大学